

みずほCustomer Desk Report 2019/07/24 号 (As of 2019/07/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.05
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	107.91	1.1204	120.88	1.2475	0.7030
SYD-NY High	108.29	1.1210	121.07	1.2483	0.7035
SYD-NY Low	107.83	1.1146	120.49	1.2418	0.6997
NY 5:00 PM	108.23	1.1151	120.69	1.2438	0.7005
NY DOW	27,349.19	177.29	日本2年債	-0.2100	▲1.00bp
NASDAQ	8,251.40	47.27	日本10年債	-0.1500	▲1.00bp
S&P	3,005.47	20.44	米国2年債	1.8364	2.19bp
日経平均	21,620.88	204.09	米国5年債	1.8273	2.34bp
TOPIX	1,568.82	12.45	米国10年債	2.0768	2.78bp
シカゴ日経先物	21,700	310	独10年債	-0.3555	▲0.90bp
ロンドンFT	7,556.86	41.93	英10年債	0.6905	▲1.70bp
DAX	12,490.74	201.34	豪10年債	1.3185	▲1.45bp
ハンセン指数	28,466.48	95.22	USDJPY 1M Vol	6.00	▲0.01%
上海総合	2,899.94	12.97	USDJPY 3M Vol	6.15	0.06%
NY金	1,421.70	▲ 5.20	USDJPY 6M Vol	6.28	0.01%
WTI	56.77	0.55	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	179.04	0.49	EURJPY 3M Vol	6.20	0.02%
ドルインデックス	97.71	0.45	EURJPY 6M Vol	6.62	0.04%

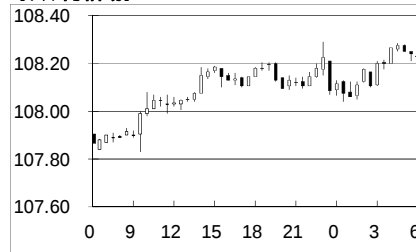
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月23日	23:00	米 中古住宅販売件数	6月 5.27M	5.32M
	23:00	欧 消費者信頼感	7月 -6.6	-7.1
		欧 英与党・保守党党首 ポリス・ジョンソン氏選出		

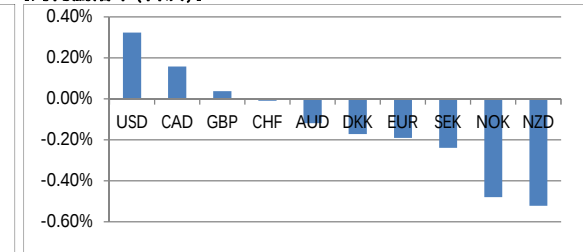
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月24日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 45.2/55.3/52.4	45.0/55.8/52.6
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 47.7/53.3/52.2	47.6/53.6/52.2
	20:00	米 MBA住宅ローン申請件数	-	-1.1%
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 51.0/51.8/-	50.6/51.5/51.5
	23:00	米 新築住宅販売件数	6月 658K	626K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.80-108.80	1.1100-1.1200	120.20-121.20

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は上昇した。米債務上限引き上げの合意や軟調なユーロ等を受け、ドルは主要通貨に対して幅広く上昇した。また、ライトハイザー米通商代表部代表等の米高官が来週29日に中国を訪問し、通商協議を行う予定との報道が出ると、米中貿易交渉への期待から、ドル円は一時108.29レベルまで上昇。本日のドル円は方向感なく推移すると予想。25日のECB理事会や26日の米第2四半期GDP発表を控え、様子見ムードが強まっていることから、ドル円は108円台前半での揉み合いとなりそうだ。

東京	東京時間のドル円は107.91レベルでオープン。日経平均株価の上昇を受け仲値にかけて買いが強まりドル円は前日高値を上抜け堅調に推移。午後に入り英保守党党首選や、ECB理事会の結果を木曜日に控えEUR売りUSD買いが進むとドル円も一時108.19まで上昇し、108.15レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.15レベルでオープン。特段材料が無いなか108.09から108.20の狭いレンジで小動き。108.13レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2451レベルでオープン。朝方にソングス英中銀委員の「合意なき離脱ならポンドはさらに押し下げられる」との発言で一時、1.2418まで下落。英保守党党首選ではボリス・ジョンソン前外相が市場予想通り大差(92,155票vs46,656票)をつけて勝利。直後は材料出尽くしの思惑から買いで反応し、一時1.2483まで買われるも、すぐに反落。1.2459レベルでNYに渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179 川田)
ニューヨーク	NY時間のドル円は108.13レベルでオープン。朝方はIMFが今年の世界成長率予想を下方修正する一方、米国の成長予想を4月時の2.3%から2.6%に上方修正したことから108.29まで戻す。しかし10時に発表された米6月中古住宅販売件数が予想を下回ったことから、108.04まで反落する。午後に入ると関係筋の話として、「米国は中国と直接対話するため、月曜から水曜まで上海を訪れる予定」との話が伝わり、堅調な企業決算発表を受け上昇していた株式市場が更に上昇する展開にドル買い、円売りが優勢となり、ドル円は108.28まで戻し、108.23レベルでクロスした。一方、木曜日のECB理事会を控え、上値の重いユーロドルは、じり安で推移し、1.1173レベルでNYオープン。朝方は、海外市場の流れを引き継ぎ、1.1150まで下落する。その後やや買い戻される局面もあったものの、米金利が上昇し、ドルが買い戻される中、上値を切り下げ、1.1148まで下落する。終盤に掛けては1.1150付近での狭いレンジでの推移が続き、1.1146まで下落し、1.1151レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:高根・森谷